



文化博物館だより

第537号

2019年5月10日

今回の博物館だよりは、春季特別展「江口寿史イラストレーション展 彼女」～世界の誰にも描けない君の絵を描いている～の関連イベントについて、解説ボランティアのイベントについて、次回の企画展のご案内をお届けします。

「江口寿史イラストレーション展 彼女」来館 1 万人記念セレモニーを行いました！（2019年5月4日）



来館 1 万人目となったのは、奈良市と大和郡山市からお越しの笑顔が素敵な 20 代のお二人でした。男性は銀杏 B O Y Z の C D ジャケットをきっかけに江口先生のファンになったそうです。女性の方は本展覧会メインビジュアルをひとめ見てかわいい！と思い一緒にお越しになったそうですよ。

館長からイラスト集やクリアファイルなどの記念品をお渡しすると、とても喜んでくださいました。おめでとうございます！

お二人ともっこり♪

解説ボランティアによる GW 特別解説を開催しました！（2019年4月29日、5月2日、6日）

解説ボランティアによる常設展示室内のおすすめコーナーや展示品についての解説を行いました。また、解説ボランティアと一緒に常設展示室を巡る特別解説ツアーも開催しました。積極的に質問をされるお客様もいっしょに、みなさん明石の歴史と文化についていっそう理解を深めていただけたのではないのでしょうか。

解説のようす



5月25日より開催！明石市制施行 100 周年記念 企画展 郷土作家シリーズ「明石市 100 年の日本画家―静かな時間と生氣あふれる一瞬―」

今年 11 月に市制施行 100 周年を迎える明石市。この 100 年の間に明石の郷土作家たちは多彩な作品を生み出してきました。本展では、明石藩最後の儒学者橋本海関から現代の作家まで、100 年間の明石に縁のある作家 8 名の作品を取り上げ、明石で育まれた日本画の世界をご紹介します。日本画らしい静かな時間の流れを感じさせるような作品や、生氣あふれる一瞬を切り取った作品など、古典だけにとどまらない、自己表現としての側面も持つ日本画の幅広い魅力をお楽しみください。

<関連イベントのご案内>

①ロビーコンサート―津軽三味線で奏でる
むかしの音いまの音― ※当日自由参加(要観覧券)
日 時：6月8日(土) 13:30～(40分程度)
演 者：高橋静翫(せいこう)さん、高橋静針(せいしん)さん
場 所：当館 1 階ロビー

②一日 日本画体験 ※事前申込制(要観覧券)
日 時：6月16日(日) 13:30～(1時間30分程度)
場 所：当館 2 階大会議室
定 員：20 名(対象：小学生以上 ※大人の方も参加できます)
材料費：300 円
講 師：明石美術協会日本画部員
申込み：往復ハガキにて受付／締切 6月8日(土)必着

〈申込方法〉往復ハガキに、「イベント名『一日 日本画体験』、参加者全員の氏名・年齢、代表者の氏名・電話番号・住所、付添の有無」を記載の上、明石市立文化博物館まで。1 通について 3 名まで応募可。応募者多数の場合は抽選。
〒673-0846 明石市上ノ丸 2 丁目 13 番 1 号 明石市立文化博物館



寺島紫明「二人の舞妓」



杉岡宗一「芥子」

③ギャラリートーク ※当日自由参加
※6月9日(日)観覧料無料
日 時：6月9日(日) 13:30～(20分程度)
講 師：当館学芸員

④オリジナルメッセージカードをつくろう ※各日先着 30 名
※当日自由参加(要観覧券)
かわいいハコなどをつかって、メッセージカードをつくろう！
日 時：6月2日(日)、15日(土) 10:30～15:00
場 所：当館 1 階ロビー

会期：2019年5月25日(土)～6月23日(日) 月曜休館
開館時間：9時30分～18時30分(入館は18時まで)
観覧料：大人 200 円、大高生 150 円、中学生以下無料

春季特別展「江口寿史イラストレーション展 彼女」

～世界の誰にも描けない君の絵を描いている～

会期：2019年4月6日(土)～5月19日(日) 会期中無休

開館時間：9時30分～18時30分(入館は18時まで)

観覧料：大人 1,000 円、大高生 700 円、中学生以下無料

詳しい展覧会情報は当館HPをご覧ください。

<http://www.akashibunpaku.com/>



おもしろい たのしい

来て、見て、発見！

ぶんぱくGO!!